

平成 23 年 11 月 24 日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会



1 日 時 平成 23 年 11 月 24 日 (木曜日)

午後 3 時 30 分から午後 4 時 15 分まで

2 場 所 江陽中学校 コンピュータ室

3 出席委員

委員長 大橋 岑生      委 員 羽賀 友信      委 員 中村 美和  
委 員 青柳 由美子      教育長 加藤 孝博

4 職務のため出席した者

教育部長	大滝 靖	子育て支援部長	矢沢 康子
教育総務課長	若月 和浩	教育施設課長	安部 和則
学務課長	武樋 正隆	学校教育課長	小野田信子
子ども家庭課長	佐藤 正高	保育課長	佐野 勉
中央公民館長補佐	東樹 隆志	中央図書館長	小倉 進
科学博物館長	山屋 茂人	学校教育課主幹兼管理指導主事	関谷 祐二
学校教育課主幹兼管理指導主事	山田 修	学校教育課主幹兼管理指導主事	大矢 慎一

5 事務のため出席した者

教育総務課課長補佐	栗林 洋子	教育総務課庶務係長	新沢 達史
		教育総務課庶務係	平澤 司

## 6 議事日程

日程	議案番号	案 件
1		会議録署名委員について
2	第 39 号	条例改正の申出について (長岡市公民館条例の一部改正)
3	第 40 号	補正予算の要求について

## 7 会議の経過

(大橋委員長) これより教育委員会 11 月定例会を開会する。

---

### 日程第 1 会議録署名委員について

(大橋委員長) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行う。会議録署名委員については、会議規則第 44 条第 2 項の規定により、羽賀委員及び加藤委員を指名する。

---

### 日程第 2 議案第 39 号 条例改正の申出について (長岡市公民館条例の一部改正について)

(大橋委員長) 日程第 2 議案第 39 号 条例改正の申出について 長岡市公民館条例の一部改正について を議題とする。事務局の説明を求める。

(東樹中央公民館長補佐) 旧県立柏崎高校小国分校を利用して、平成 24 年 4 月に小国地域総合センターがオープンすることに伴い、同センターに小国公民館を移転する。施設の管理及び貸し館を同センターで行うため、公民館使用料の徴収が不要となることから、条例の一部を改正するものである。また、中越大震災で被害を受けた山古志公民館の池谷分館、東竹沢分館を、新たに完成した地元の集落センターに移すことから、条例の一部を改正するものである。改正内容としては、小国公民館の位置変更、小国公民館の使用料関係条文の改正及び使用料表の削除、山古志公民館の 2 分館の位置変更の 3 点である。施行期日は平成 24 年 4 月 1 日からとす

る。ただし、山古志公民館の2分館の位置変更の改正規定は平成24年1月1日から施行する。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) なしと認める。では、これより採決に移る。本件は原案のとおり決定することに異議はないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって本件は原案のとおり決定した。

---

日程第3 議案第40号 補正予算の要求について

(大橋委員長) 日程第3 議案第40号 補正予算の要求について を議題とする。事務局の説明を求める。

(若月教育総務課長) 【議案書により説明】

(武樋学務課長) 【議案書により説明】

(佐藤子ども家庭課長) 【議案書により説明】

(佐野保育課長) 【議案書により説明】

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(中村委員) 教育総務課へ質問だが、グランドピアノはこの予算額で購入できるものなのか。

(若月教育総務課長) 寄附者が既に当たりをつけており、金額も確認済みである。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) なしと認める。では、これより採決に移る。本件は原案のとおり決定することに異議はないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって本件は原案のとおり決定した。

---

(大橋委員長) 本日の日程は終了する。次に協議報告に入る。平成23年度 第22回長岡市馬高・三十稻場遺跡保存整備専門委員会報告について、事務局から説明を求める。

(山屋科学博物館長) 10月14日に長岡市馬高縄文館学習室を会場にして開催した。会議内容は、平成23年度事業の実施状況について、環境整備事業サイン工事について、平成24年度の事業計画についての3点を議題とした。委員から、住居の復元について、市民協働の手法を取り入れながら、今後ぜひ実現してほしい等の意見が出た。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(羽賀委員) 住居の復元に関し、どのようなアイデアが出たか。

(山屋科学博物館長) 最終的には集落を復元したいが、そのためには住居が何棟か必要になる。既に設計図はあるので、1棟ずつ増やしてはどうかとの意見が出た。

(加藤教育長) 住居を1棟復元するのに費用はどのくらいかかるか。

(山屋科学博物館長) 大きいもので約1,400万円かかる。円錐型はその半額程度で復元できる。

(加藤教育長) 学習の場として、市立小、中学校から見学の申し込みはあるか。

(山屋科学博物館長) 9月頃から問い合わせが多くなってきた。

(羽賀委員) 消防法上難しいと思うが、1棟くらい宿泊体験ができるように作ってみてはどうか。

(山屋科学博物館長) 委員からも同様の意見が出たが、御指摘のとおり消防法の制限があるため難しい。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。

(大橋委員長) 他に協議報告はないか。

(佐藤子ども家庭課長) この度、医療関係者用の児童虐待防止リーフレットが完成したため、医師約400名と歯科医師約120名に配布した。このリーフレットは長岡市医師会、長岡歯科医師会、長岡児童相談所と共同で作成したものである。国の指針でも示されているが、専門知識のある医師からの情報提供は有力であるため、本

リーフレットは医療関係者へ協力を呼びかける内容になっている。特に児童虐待防止のために情報提供する場合には、守秘義務違反にならないという根拠も記載されているので、医療関係者の皆さんに是非参考にしてほしい。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。

(大橋委員長) 他に協議報告はないか。

(佐野保育課長) 寺泊のおおこうづ保育園が県の環境賞を受賞した。この賞は地域において優れた環境保護活動を行っている者を表彰するものである。具体的にはエコをテーマにして、エコ川柳、ペットボトルキャップ集め、節電や節水について学ぶなどの取組を行った。市内保育園では初の受賞である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。

(大橋委員長) 他に協議報告はないか。これをもって協議報告事項を終了する。

---

(大橋委員長) 本日は、定例会の前に長岡明德高等学校、希望が丘小学校、江陽中学校を訪問した。委員の皆さんの意見、感想はいかがか。

(中村委員) 長岡明德高等学校は単位制高校であり、全日制の学校が自分に合わないなどの理由で入学した生徒が多いと伺った。希望が丘小学校の児童はとても落ち着いて授業を受けており、先生は元気に指導をされていて大変良かった。子どもたちと一緒に給食を食べ終わった後、子どもたちから歌を歌ってもらったり、詩の朗読があったりして感激した。江陽中学校は私の母校である。当時は今ほど生徒数が多くなかった。現在、登校拒否児がいないとのことで、とても嬉しく思った。

(青柳委員) 長岡明德高等学校では、生徒が自分のカリキュラムを作成する今のシステムを今後も改良して、今以上に良いものにしたいと伺った。希望が丘小学校の教員はパワフルで、その影響が児童にも伝わっていると感じた。江陽中学校は学区内に小学校が3校ある。その3校の内、小規模校の出身者が生徒会長をしている。

生徒会長になった小規模校出身の生徒も、その子を支持した大規模校の生徒たちも素晴らしいと思った。

(羽賀委員) 長岡明德高等学校のような学校は必要だと感じた。自由と気まますを履き違えている子がいるという言葉が印象的で、教育の大きなテーマであると感じた。希望が丘小学校は習熟度別の授業を行っているとのことだが、子どもが落ち着いて授業を受けていたことが印象的だった。江陽中学校は横の連携、縦の連携がとれている学校だと思う。隠し事をせず情報を共有できていると感じた。

(大橋委員長) 長岡明德高等学校の教員は、全日制の教員とは違った大変さを経験していると思う。できればもう少し詳しくお話をお聞きしたかった。希望が丘小学校、江陽中学校共に、ゆとりをもって学級数を増やしており、良い取組だと思った。

(加藤教育長) 市教育委員会の視察を受け入れてくれた長岡明德高等学校に感謝したい。希望が丘小学校、江陽中学校共に、校長の学校運営がしっかりしていると感じた。

---

(大橋委員長) これをもって本日の定例会を終了する。

---



会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会委員長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員